

しゅうろう
就 労



积分应用～天下没有免费的午餐(2)～

最近、听说持有“スマホ：スマートフォン(智能手机)の略称、参照本刊第 57 号”的中小學生也在增加，高中生几乎人人都有手机。孩子们用手机和朋友上LINE(参照本刊第 68 号、69 号)、听音乐、看动画，所有的信息都来自于手机。前一期(本刊第 73 号)中的“你(要)打的那份零工，安全吗？～天下没有免费的午餐～”里，为大家介绍了手机成为犯罪起端的事例。这期我们为大家介绍想用手机轻松地赚零花钱却被逮捕的大学生小 A 的事例。



ポイントアプリ～甘い話には罠がある(2)～

最近、スマホ(スマートフォンの略称、本誌 57 号参照)を所持している小中学生も増え、高校生ではほぼ全員が持っているとも聞きます。そのスマホで、子どもたちは友達とLINE(本誌 68 号、69 号参照)をしたり、音楽を聴いたり、動画を見たりしていて、情報はすべてスマホからということになってきています。前号(本誌 73 号)の「そのアルバイト、大丈夫？～甘い話には罠がある～」では、スマホが犯罪の入り口になった例を紹介しました。今号でもスマホで簡単にお小遣いを稼ごうとして逮捕されてしまった大学生の A さんの例をご紹介します。





高中生和大学生都是花钱的年龄。除了学校生活需要花费，放学后、周末的时间要和朋友来往、吃喝等等也要花费。由于“光靠父母每个月给的零花钱不够用”“不想在学费以外再给父母添麻烦了”等等的理由，打零工的学生也不在少数。小 A 也是不愿意给父母增加负担，才想自己打工赚零花钱的。高中生、大学生也能作的方便商店或是饭店的零工也很多，但是小 A 利用手机开始了一份可以轻松赚钱的零工。

这份可以轻松赚钱的零工就是在手机应用中下载安装免费的积分墙，把各种各样的画像以及影像传到网上，传到网上的那些画像或是影像看的人越多，小 A 的积分就越多，用积分可以交换商品等。为了多获得积分，小 A 开始上传猥亵画像和影像。

后来，小 A 的行为因被监控互联网上有害信息以及违法网站等的“サイバーパトロール(电脑巡逻队)”查出问题而逮捕。他是这样说的：“与普通的画像、影像相比，猥亵画像、影像更能抓人眼球，就想这样会赚更多的积分”。

高校生や大学生は、学校生活以外にも放課後や休日だいがくせい がっこうせいかついがい ほうかご きゅうじつに、友人との交際費や飲食代等、お金がかかる年じつ ゆうじん こうさいひ いんしょくだいてう かね とし頃です。「お小遣いだけでは足りない」「親に学費以外でおや がくひ がい苦勞をかけたくない」等の理由で、アルバイトをしている子どもも少なくありません。A さんも親に負担をかけずに自分のお小遣いは自分で稼ぎたいと思っていました。高校生や大学生ができるコンビニや飲食店のアルバイトも多くありますが、A さんはスマホを使って、簡単なお小遣い稼ぎを始めました。

そのお小遣い稼ぎとは、スマホに無料のポイントアプリをダウンロードし、いろいろな画像や映像をインターネット上に配信、配信した画像や映像を見た人の数が多いほど A さんのポイントが貯まり、その貯まったポイントを商品等に交換するというものでした。A さんは、ポイントをたくさん貯めたいがために、わいせつな画像や映像を配信するようになりました。

その後 A さんの行為は、インターネット上にある有害情報や違法なサイト等をチェックしている「サイバーパトロール」により発覚し、逮捕されてしまいました。

「普通の画像や映像より、わいせつな画像や映像の方がたくさん人の目に留まり、より多くのポイントを稼げると思った」と話したそうです。

往不特定多数人可以视听的互联网上传猥亵等有害信息的行为是犯罪。对于互联网上的这种有害信息、违法网站，有被称作“サイバーパトロール(电脑巡逻队)”会进行巡回监控。这种巡回监控是接受都道府县或是警察等委托的 NPO 团体或是民间企业等查出违法网站、有害信息，然后采取适当对策以正视听。被检举出特别多的内容是猥亵影像、恐吓、违法毒品等。此外，对于欺负、诽谤中伤行为也进行监控。



不特定多数の人が視聴できるインターネット上に、わいせつ物等の有害情報を流す行為は犯罪です。このようなインターネット上にある、有害情報や違法なサイト等に対し、「サイバーパトロール」と呼ばれる巡回チェックが行われています。このパトロールは、都道府県や警察等から委託された NPO 団体や民間企業等が、違法サイトや有害情報を見つけ出し、是正に向け適切な対応をするといったもので、特にわいせつ物、脅迫、違法ドラッグなどの検査が多いとのこと。また、いじめや誹謗中傷行為に対してもチェックをしています。

现在像这样的少年犯罪一直在增加。互联网上也夹杂着有害的信息、违法网站等。允许孩子持有手机的父母，要充分认识到这个问题，也有必要关注孩子有没有不正当地使用手机。比如说，给孩子的手机设置“フィルタリング(过滤)”功能也是其中的一个方法。通过这种服务限制孩子进入青少年不宜网站，以防孩子卷入犯罪等纠纷中。最近，可以利用中文的手机贩卖店越来越多，不妨到这样的店去问一问。此外，就手机的使用方法，父母和孩子之间一起进行商议，制定规则也很重要。

在上期和这期看到的少年犯罪中，少年们没有意识到自己犯了罪，或带着一种没人会知道的侥幸心理一心想着轻松赚钱引发这样的事态。而且平时要对孩子在用手机做什么、孩子的样子以及携带的东西有什么变化没有多加关注很重要。

不过，十几岁的孩子的心理是很复杂的。尽管在生活方面依赖父母，但是在心理方面又希望被看作是大人。所以一旦感觉到受到父母的监视，就会反感，结果是反而加深隔阂。擅自进入孩子的房间，偷看孩子的手机这样的行为是最容易招致孩子的反感。那么，该怎么办才好呢，大家一起来考虑这个问题好吗？“有这样的事情，真犯愁”“我们就是这样越过难关的”等有关这样的经验、意见、想法等内容，欢迎大家踊跃投稿。



このような少年犯罪が今、増えているようです。インターネット上には、有害な情報や違法なサイト等も混在しています。親は、子どもたちに携帯電話の所持を許す場合、このことを十分に認識する必要がありますし、子どもたちが不適切な使い方をしていないか見守る必要があります。例えば、子どもが所持する携帯電話に、青少年に不適切なサイトへのアクセスを制限し、犯罪等のトラブルに巻き込まれることを防止するためのサービスである「フィルタリング」をかけておくことも一つの方法です。最近では、中国語で対応可能な携帯電話の販売店も増えているので、そこで尋ねてみるといいでしょう。また、親子の間で携帯電話の使い方について話し合い、一緒に規則を作ることも大切なことです。

前号や今号で見た少年犯罪では、少年たちが犯罪だということに気づかずに、また、誰にもバレないだろうという軽い気持ちで、簡単にお金を稼ごうとして逮捕されてしまっています。親は、携帯電話でこのような事態が起こり得ることを知っておくべきでしょう。そして、日頃から、子どもたちが携帯電話で何をしているのか、子どもの様子や持ち物に変わったことはないか、目を配ることが大切です。

ただ、十代の子どもの心理は複雑です。生活していくということでは親に依存していても、心情的には大人扱いを望んでいるので、親から監視されていると感じると反発も大きく、かえって溝を深めてしまいかねません。子どもの部屋に無断で入ったり、携帯電話を盗み見したりといった行為は最も反発を招きます。ではどうすればいいのか、皆さん、一緒に考えていきませんか。

「こんなことがあって困った」「こんなふうに乗りに越えてきた」等のご経験談やご意見、お考えをぜひお寄せください。(Mo)